

令和2年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	7	議席 番号	14	氏名	佐野和彦 議員	1/1
発言項目				要 旨		答弁者
1	富士宮市感染症対策			<p>新型コロナウイルス感染症が広がりを見せてから、はや8カ月がたとうとしている。新聞やニュース、テレビなどで、恐怖心をあおる過剰な表現の記事や放送を目の当たりにしてきたが、ここにきて表現が少し落ち着きを見せている。感染拡大が始まった当初から、事実をしっかりと認識し正しい対処をすることを言われてきたが、恐れが先行している現在を見ると、現場である自治体のやるべきことが見えてくるが以下伺う。</p> <p>(1) 我が富士宮市では、感染された方のアフターフォローをどのようにしているのか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症が広がり、我が富士宮市でも根も葉もないうわさで苦しんできた方々がいるが、不安解消のためどのように取り組み被害者を救えたのか。また、これからの施策をどのようにしていくのか伺う。</p> <p>(3) 自粛警察やマスク警察など、不安感から起こる自警団ともとれる行動を落ち着かせるための方策は何か。</p> <p>(4) 先日の安倍総理大臣の会見で、軽症者は風邪やインフルエンザと同じように各家庭で治し、重症者を助けることに重きを置く旨の話があったが、自己免疫をつけることは勿論のこと、家庭でできる感染症の対応について、市民に伝える必要があるが、どのようにしていくのか伺う。</p> <p>(5) 我が富士宮市で、無症状の方や軽症者と重症者の判断基準はどのようになっているのか伺う。</p> <p>(6) 仕事を終え、早めに帰宅する方が多くなり、家庭内でのトラブルが多くなっていると聞くが、DVをはじめ虐待などの対策はどのようにしているのか。</p>		市 長 副 市 長 教 育 長 病 院 長 関 係 部 長
2	市街化区域と市街化調整区域のセットバックの違いについて			<p>道路幅4mに満たない道路に隣接する建築確認ではセットバックが必要となっている。市街化区域と市街化調整区域とでは扱いが違うが、今後見直しが可能か以下伺う。</p> <p>(1) 狭隘道路拡幅整備事業の補助の対象が市街化区域と市街化調整区域とでは、なぜ違うのか。</p> <p>(2) 今後、市街化調整区域にも補助対象を広げることはいかないか伺う。</p>		市 長 副 市 長 関 係 部 長
3	(仮称)富士宮市立児童館の名称を考える			<p>第2期富士宮市子ども・子育て支援事業計画において、子どもの遊び場・居場所の拠点として児童館の整備が計画されているが、より市民に愛着を持っていただくために、(仮称)富士宮市立児童館の名称を考えることができないか、以下伺う。</p> <p>(1) 富士山こども未来館など、子どもの未来を考える名称はいかがか。</p> <p>(2) 市民公募などは考えていないか。</p>		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長